

**公的資金補償金免除繰上償還に係る
財政健全化計画等を公表します**

1 公的資金補償金免除繰上償還とは

国の地方財政対策の一つとして、将来の公債費負担を軽減するために、過去に国などの公的資金から高金利で借入れを行った町債の繰上償還^{*1}を行うものです。

この制度は、地方公共団体の厳しい財政状況等を踏まえ、平成19年度から平成21年度までの臨時的措置として実施され、通常、公的資金を繰上償還するためには、補償金^{*2}の支払いが必要ですが、財政の健全化を図ることを目的とした計画を策定し、国の承認を得ることによって、補償金が免除されることになりました。

奈井江町では、この制度を活用するために「財政健全化計画」及び「公営企業経営健全化計画」を策定^{*3}し、総務大臣と財務大臣からの承認を受けましたので公表します。

^{*1}予定より早く返済すること ^{*2}償還期限までの利子相当額 ^{*3}主な計画内容は平成20年5月時点で作成

2 繰上償還の対象となる資金、対象団体の基準など

区分		繰上償還対象利率		
		年利5%以上6%未満	年利6%以上7%未満	年利7%以上
条 件	普通会計債	実質公債費比率が18%以上	実質公債費比率が15%以上	実質公債費比率15%未満であるが、経常収支比率85%以上若しくは財政力指数0.5以下、又は経常収支比率80%以上でかつ財政力指数0.55以下
	公営企業債	資本費が別表の基準2の値以上	資本費が別表の基準1の値以上	資本費が別表の基準1の値未満であるが、実質公債費比率15%以上、経常収支比率85%以上又は財政力指数0.5以下
対 象	旧資金運用部	平成4年5月31日までの借入		
	旧簡易生命保険			
	公営企業金融公庫	平成5年8月31日までの借入		
償 還 時 期	旧資金運用部	平成22年3月25日	平成21年3月25日	
	旧簡易生命保険	平成22年3月31日		平成20年9月30日
	公営企業金融公庫	平成20年9月22日		

【奈井江町の財政指標】 実質公債費比率（H20公表）24.6%、経常収支比率（H19決算）90.0%
財政力指数（H20）0.247

※別表（公営企業の資本費（元利償還金比率）の水準

区分		資本費（元利償還金比率）	基準1	基準2	奈井江町
下水道	公共	有収水量当たりの汚水分元利償還金	132円	158円	348円
	流域	処理水量当たりの元利償還金	19円	22円	—

3 奈井江町における繰上償還額

繰上償還の財源として、一般会計では減債基金繰入金、下水道事業会計では一般会計からの繰入金、借換債（銀行等資金、金融機構資金）による対応を予定しています。

□奈井江町における繰上償還の対象事業

会 計	借 入 先	平 成 2 0 年 度 償 還	平 成 2 1 年 度 償 還
一 般 会 計	旧 資 金 運 用 部	公住建設(S59債～H21、7.1%) 西5条街路整備(H1債～H21、6.7%) 西5条街路整備(H2債～H22、6.6%) 公住水洗化(H2債～H27、6.6%)	公住建設(S63借～H26、5.1%) 公住建設(H3借～H23、5.5%)
	旧簡易生命保険	公住建設(S59債～H21、7.1%)	茶志内公園整備(H2債～H22、6.6%)
下 水 道 事 業 会 計	旧 資 金 運 用 部	公共下水道、流域下水道	公共下水道、流域下水道
	旧簡易生命保険	—	
	公営企業金融公庫	公共下水道、流域下水道	—

□繰上償還額（利率別）

（単位：円）

会 計	借 入 先	5～6%未満	6～7%未満	7%以上	合 計	補償金免除 見 込 額
一 般 会 計	旧資金運用部	2口	3口	1口	6口	3,001,623
		21,376,509	10,126,532	463,858	31,966,899	
	旧簡易生命 保 險	1口	1口	1口	2口	未算定
		4,016,331	7,295,262	11,311,593		
計	2口	4口	2口	8口	—	
	21,376,509	14,142,863	7,759,120	43,278,492		
下 水 道 事 業 会 計	旧資金運用部	2口	6口	11口	19口	104,475,527
		62,842,795	273,510,083	135,878,916	472,231,794	
	旧簡易生命 保 險	1口	1口		2口	未算定
		63,358,432	114,665,394		178,023,826	
	公 営 企 業 金 融 公 庫	3口	5口	1口	9口	未算定
		46,654,309	39,121,494	2,542,054	88,317,857	
計	6口	12口	12口	30口	—	
	172,855,536	427,296,971	138,420,970	738,573,477		
合 計	8口	16口	14口	38口	—	
	194,232,045	441,439,834	276,841,940	781,851,969		

※塗りつぶし部分については、平成20年度償還分

□繰上償還額（年度別）

（単位：円）

会 計	借 入 先	平成 20 年度償還	平成 21 年度償還	合 計
一 般 会 計	旧資金運用部	10,590,390(4口)	21,376,509(2口)	31,966,899(6口)
	旧簡易生命保険	7,295,262(1口)	4,016,331(1口)	11,311,593(2口)
	計	17,885,652(5口)	25,392,840(3口)	43,278,492(8口)
下 水 道 事 業 会 計	旧資金運用部	409,388,999(17口)	62,842,795(2口)	472,231,794(19口)
	旧簡易生命保険		178,023,826(2口)	178,023,826(2口)
	公営企業金融公庫	88,317,857(9口)		88,317,857(9口)
	計	497,706,856(26口)	240,866,621(4口)	738,573,477(30口)
合 計	計	515,592,508(31口)	266,259,461(7口)	781,851,969(38口)

□借換債の発行予定

補償金免除繰上償還の財源として、銀行等資金、公営企業金融機構資金による借換債の発行を予定しています。

※発行予定額

（単位：円）

区 分	平成 20 年度		平成 21 年度		合 計		
	件数	発行額	件数	発行額	件数	発行額	
一 般 会 計	0	0	0	0	0	0	
下 水 道 事 業 会 計	公庫	9	88,000,000		9	88,000,000	
	銀行等	17	408,500,000	4	240,700,000	21	649,200,000
	計	26	496,500,000	4	240,700,000	30	737,200,000
合 計	26	496,500,000	4	240,700,000	30	737,200,000	

4 繰上償還（借換）による効果額の見込

（単位：円）

区 分	繰上償還額	繰上償還対象利子	借換債利子見込	軽減見込額
一 般 会 計	43,278,492	5,494,374	0	5,494,374
下水道事業会計	738,573,477	250,940,925	71,302,041	179,638,884
合 計	781,851,969	256,435,299	71,302,041	185,133,258

5 財政健全化計画、公営企業経営健全化計画の策定

下記の計画について、平成20年11月に国の承認を受けています。

○財政健全化計画（一般会計） ○公営企業経営健全化計画（下水道事業会計）

※計画の詳細は、別添のPDFファイルをご覧ください。